

令和6年度

勝瀬中学校だより <3月号>



飛翔

～勝中生としての誇りを胸に世界へはばだけ～

未来を拓く力を身に付けた 思いやりあふれる人の育成

- 進取の気性を持ち、仲間と共に創造を楽しむ生徒
- 多様性を尊重し、互いの成長を喜ぶ生徒
- 心身を鍛え協働と貢献を重んじる生徒

自分の強みを生かし羽ばだけ、勝中生!

校長 内海 幸一郎

「さまざまな事思ひ出す桜かな」と松尾芭蕉は詠んでいます。旅立ちや出会い、新たな一歩となる「良き日」に桜は彩りを添えてきました。美しくも淡くはかなげな桜を目にするたび、記憶が鮮やかに戻ってきます。

令和6年度の教育活動が大詰めを迎えています。先週の金曜日には第45回卒業式が挙行され、多くのご来賓・保護者の皆様、在校生に見守られながら238名の3年生が本校を巣立っていきました。卒業生の充実した表情、凛々しい姿は頼もしさを感じさせるほどでした。最上級生の役割を果たし1・2年生をよく導いてくれたことに感謝したいと思います。

卒業した3年生、進級する1・2年生、入学を心待ちにしている新入生、それぞれの子どもたちが期待に胸を膨らませ、4月を迎えようとしています。

桜・梅・桃・李

「桜梅桃李」という言葉があります。桜・梅・桃・李、それぞれが独自の美しい花を咲かせるという意味になります。これを人に置きかえると、他人と自分を比べることなく、自分の持ち味を生かし、個性を伸ばすことが大切であるという教訓にもなります。

校長面談では「自分の良いところ」について3年生一人ひとりに答えてもらいました。中には「初めての事にも挑戦できる」ところ、「中学校生活では色々なことに挑戦してきた」と答えてくれた生徒がいました。自分の長所・強みを自覚していること、さらには他者にそれを伝えることができるということはとても大切なことで、自己分析が深まり、行動面では積極性が増し、対人関係においても他者の良いところを見つけ、尊重できるようになると言われています。

中学校卒業後、生徒たちは新しい物事に取り組んだり、より広く多様な他者と交流を深めたりしていくこととなります。このようなときこそ成長のチャンスと捉え自分のプラス面に目を向けるようにする必要があります。それぞれの新たなステージで自分らしく、そして逞しく成長してくれることを信じています。

今年度も保護者の皆様には、様々な形でご協力・ご支援いただきました。心より御礼申し上げます。

令和7年度も保護者・地域の皆様と共にさらに充実した教育活動を展開してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

3年生の思いを紹介します

3年生を対象に校長面談を行いました。学校だより1・2月号では「後輩に大切にしてほしいこと」「進学先で生かしたい自分の良いところ」について3年生より複数回答があったものを一部紹介します。

後輩に大切にしてほしいこと

- 今のうちからしっかり勉強
- 挨拶
- 仲間・人間関係・友人関係
- 部活動
- 校則・ルール・マナー
- 毎日楽しむ
- 学校行事(体育祭や合唱祭など)
- 礼儀
- 思いやり・優しさ
- 時間を守る・メリハリをつける
- 当たり前のことをしっかりやる
- 何事にも挑戦

進学先で生かしたい自分の良いところ

- 皆をまとめる・リーダーシップ
- 友だちを大切にする
誰とでも仲良くする
- 最後までやり抜く・あきらめない
- 明るい
- 集中力
- 思いやり
- 目標に向かって努力・継続する力
- 理科・数学が得意
- 人前で話す・積極的に話す
- ポジティブなところ
- 周りを見て行動
- 積極性

ボランティア募集中です!

「ふじみの MACHifes」 主催:エリアTJ18 実行委員会
協力:富士見市役所

(場所) 勝瀬原記念公園

(日時) 5月11日(日) ※4/19(土)に説明会あり

(内容) 来場者への呼びかけ、会場準備・片付け など

2年生 修学旅行

★2年生は「修学旅行」を2月20日(木)～22日(土)に実施しました！
初日は奈良クラス別行動。2日目は京都の班別タクシー行動と止観体験。3日目は学年で清水寺と三十三間堂を見学しました。日本の文化に触れ、思い出に残る3日間になったと思います。



生徒の活動・学校の様子

★2～3月の活動について紹介します。

手話狂言体験授業(2/28)

3年生対象に富士見市障がい福祉課主催で「手話狂言」体験授業を実施しました。狂言の演技と手話が絶妙に交じり合ったとても豊かな表現が見られ貴重な体験になりました。授業は、星野市長・山口教育長も参観され、NHKも取材に来校してテレビで報じられました。



↑セリフに合わせて手話と共に演技をする講師の先生
講師の先生をまねて、実際に手話演技を行う3年生↑

↑参観された星野市長。手話を交えてお話をしてくださいました。生徒も授業を通じて、手話の「伝える力」の可能性に感動していました！

認知症講座(3年・3/5)



3年生は3/5には「認知症講座」を、企業から講師を招いて実施しました。今年で3年目となるこの学習では、認知症に対する理解を深めるとともに、認知症になった人などどのように接するかなど、有意義な内容を学ぶことができました。また、この講座の様子を文部科学省の方や、国会議員の方が視察され、県教育委員会や市教育委員会も含め、多くの方が、勝瀬中を訪問されました。

ボランティア等・地域で活躍する生徒たち

鶴瀬小での「グラウンドゴルフ大会の様子↓



演劇部「君の名は。」の公演

ふじみ野分館ビブリオバトル「チャンプ本」受賞の さん(上)と入賞した さん(下)



ポブラ社 第7回 ★★★★★ 全国学校図書館POPコンテスト

3人の作品が入賞しました！



←【インパクト賞】
さん
『十角館の殺人』

【アイデアPOP賞】→
さん
『アトム的心臓』



←【本の魅力が伝わるPOP賞】
さん
『はてしない物語』

※ポブラ社のHPでも、ご覧いただけます。

3/1(土) 鶴瀬小では「グラウンドゴルフ大会」が実施されました。2/1(土)の勝瀬小会場も含めて16人がボランティアとして参加し、運営の手伝いや地域の方と競技を楽しみました。同日、ふじみ野交流センターのふじみ野文化祭には、演劇部の公演や本の紹介を競う「ビブリオバトル」で入賞した生徒の発表も行われました。

本年度も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。